

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ITビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		新垣 雅利	業界勤務経験あり 学科担当教員		
科目名	webアプリ基礎	授業方法	単位	学年	学期
		講義	4	1	前期
授業概要及び到達目標	1、Webページを作成するために必要なHTMLの知識を習得する 2、Webページを作成するために必要なCSSの知識を習得する				
成績評価	筆記試験による評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	Webサイトの基本	基本構造、トップページ			
2回	HTMLの基本	文字のリンクと画像のリンク、フォルダレベルが			
3回	HTMLの基本	表の作成			
4回	CSSの基本	CSSの基本、CSSファイルの理解			
5回	CSSの基本	文字、文章の装飾、Webフォント			
6回	CSSの基本	背景を装飾			
7回	Webサイトの作成	フルスクリーンサイトの作成			
8回	Webサイトの作成	ヘッダー、コンテンツ部、ファビコンの作成			
9回	Webサイトの作成	2カラムページを作成			
10回	Webサイトの作成	2カラムページを作成			
11回	Webサイトの作成	タイル型Webサイトの作成			
12回	外部メディア	問い合わせページの作成、地図の表示			
13回	外部メディア	レスポンスの対応、Facebook			
14回	自由課題作成	自分のホームページの作成			
15回	自由課題作成	自分のホームページの作成・発表			
教材・資材等 その他備考					
PC,PDF資料,Vscode					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ITビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		江川雅美	講師歴21年・学科担当教員		
科目名	IT業界研究	授業方法	単位	学年	学期
		演習	1	1	前期
授業概要及び到達目標	①自己理解及び自己分析（自分と向き合うことで気づきを促し「自分発見」に繋げる） ②業界と職種の理解				
成績評価	出席率・課題提出・授業態度				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入 ・目的、評価基準、スケジュールの確認、チームビルディング	授業の内容を理解し 就職に向けた取り組みを理解する			
2回	自己理解1 ・ビヘイビアタイプ、エゴグラム	自身の価値観、また他者の価値観を理解し コミュニケーション力を養う			
3回	自己理解2 ・願望の発見、自分はどんな人？	自身の願望の傾向を知り QOLの向上につなげる			
4回	自己理解3 ・欲望タイプチェック	自身の欲望の傾向を知り QOLの向上につなげる			
5回	挨拶・礼儀・マナー1 ・スーツの着こなし方・注意点	対人からの見え方、受ける印象を理解する			
6回	挨拶・礼儀・マナー2 ・企業が求める7つのこと、評価のポイント	対人からの見え方、受ける印象を理解する			
7回	挨拶・礼儀・マナー3 ・社会人のマナー、第一印象の大切さ	第一印象の大切さを理解する 社会人としての最低限のマナーができるようになる			
8回	自己イメージの確立1 ・ライフスタイルチェック、こころの地図、サクセスイメージ	未来の理想的な自己イメージを確立し現在と比較する			
9回	自己イメージの確立2 ・アピールポイント、振り返り、スーツの着こなしチェック	これまでの振り返り自分についてまとめる			
10回	就活に向けて1 ・会社観、仕事ビジョン、就職内定までの流れ	就活内定まで逃れを理解し 会社や働き方を選ぶ為の自分の基準を確立する			
11回	就活に向けて2 ・求人票の見方、企業が求める人材とは	求められる人材を理解した上で 自身の強みを深掘りする			
12回	就活に向けて3 ・マイナビ、リクナビ登録、履歴書の書き方	就職活動準備として就活サイトに登録し インターンや説明会イベントに予約をしてみる			
13回	就活に向けて4 ・面接対策シート：解説、文章の作り方	面接で聞かれる質問の意図を理解し 相手にしっかりと伝わる文章の構成や書き方を学ぶ			
14回	就活に向けて5 ・面接対策シート：文章作成（自己PR）	面接で聞かれる質問に対しての回答文章を作成する			
15回	就活に向けて6 ・面接対策シート：文章作成（ガクチカ）	面接で聞かれる質問に対しての回答文章を作成する			
教材・資材等　その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ITビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		新垣 雅利	業界勤務経験あり 学科担当教員		
科目名	webサイト用プログラミング言語	授業方法	単位	学年	学期
		講義	4	2	前期
授業概要及び到達目標	総合開発環境を使用してOSに依存しないWindowベースのアプリケーションプログラムPHPを使いサーバサイドシステムを構築する				
成績評価	成果物				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業説明、到達目標			
2回	サーバ環境構築	PHP + XAMPP			
3回	PHPプログラミング	PHP + XAMPP課題1			
4回	PHPプログラミング	PHP + XAMPP課題 2			
5回	制御構造とコントロール	PHP + XAMPP			
6回	制御構造とコントロール	PHP + XAMPP			
7回	制御構造とコントロール	PHP + XAMPP課題3			
8回	関数を使いこなす	PHP + XAMPP			
9回	関数を使いこなす	PHP + XAMPP			
10回	関数を使いこなす	PHP + XAMPP課題4			
11回	データベースの基本操作	PHP + XAMPP + MYSQL			
12回	データベースの基本操作	PHP + XAMPP + MYSQL			
13回	データベースの基本操作	PHP + XAMPP + MYSQL			
14回	実用的なスクリプト	課題5PHP + XAMPP			
15回	Webアプリケーション公開	PHP + XAMPP			
教材・資材等 その他備考					
PC,PDF資料					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ITビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		新垣 雅利	業界勤務経験あり 学科担当教員		
科目名	webサイト用プログラミング言語	授業方法	単位	学年	学期
		講義	4	2	後期
授業概要及び到達目標	Windows系サーバにおけるサイドプログラムの作成方法を習得しWeb検索アプリケーションを作成する。				
成績評価	成果物				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業説明、到達目標			
2回	プログラミング環境構築	IIS+ASP			
3回	基本構文	IIS+ASP			
4回	データの受け渡し	IIS+ASP			
5回	フォワード	IIS+ASP			
6回	セッションの継続	IIS+ASP			
7回	クッキーの読み書き	IIS+ASP			
8回	課題実習中間テスト	IIS+ASP筆記試験			
9回	データベース接続とレコード表示	IIS+Tomcat			
10回	Webページとデータベース連携	IIS+Tomcat			
11回	ログインプロセス	IIS+Tomcat			
12回	セッション継続のログインプロセス	IIS+Tomcat			
13回	Web検索アプリケーションの設計	IIS+Tomcat			
14回	Web検索アプリケーションの実装	IIS+Tomcat			
15回	Web検索アプリケーションの実装	IIS+Tomcat			
教材・資材等 その他備考					
PC,PDF資料					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		堂上みちこ	マナー講師及びコンサルタントとして多数の企業への社員教育 他		
科目名	ビジネスマナー基礎	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	1	前期
授業概要及び到達目標	1 サービス・ロジックの理解：サービスの無形性・同時性を踏まえた付加価値創造のメカニズムを習得する。2 顧客満足（CS）の論理的構築：期待満足モデルに基づき、顧客の事前期待を上回る「知覚サービス品質」の提供手法を説明する。3 対人技能の形式知化：言語・非言語情報を工学的に分析し、接客技能を標準化された「実務能力」として定着させる。笑顔 礼節				
成績評価	課題・単位試験・授業態度・出席日数				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)		
1回	オリエンテーション：学修目標の定義と評価指標の共有 自己管理（身だしなみ・時間の心得）		授業指針の理解とルール規約確認 現状能力の自己分析ふりかえりの作成		
2回	サービスの本質的特性と経済価値の人材とは 挨拶訓練と定着度		サービス価値創造のロジカルシンキング演習 消費者という視点とサービス業側の相違を討議		
3回	顧客心理の力学と期待マネジメント：事前期待と知覚品質のギャップ分析 テキストイラスト問題を引用した理解度 及び「敬語1」		顧客ニーズの構造化ワーク（視覚化し理解に落とし込む） テキスト問題と「敬語1」学習		
4回	言語情報の構造化Ⅰ（敬語体系）：文法構造に基づく敬語動詞の変換規則の確立 テキストイラスト問題を引用した理解度 及び「敬語2」		敬語の成り立ちと復習「国語」 テキスト問題と「敬語2」学習・確認テスト		
5回	言語情報の構造化Ⅱ（応用表現）：緩衝材としてのクッション言葉の論理的運用 理解度と傾聴・課題		文脈に応じた最適な接客用語の選定演習 テキスト問題にチャレンジ・応用シート		
6回	非言語情報の制御理論（視覚）：情報の多重性とメラビアンの法則の適用 印象の理解 ・テキストへの取り組み		自己提示情報の最適化（身だしなみの標準化） 敬語確認テストの前準備		
7回	動作解析と顧客心理研究：体幹バランスと重心移動の物理的考察 課題への取り組み姿勢・傾聴		現場で使えるランゲージ習得・テキスト 指定範囲の業界研究① まとめる		
8回	演技演習：お辞儀の工学的考察：角度による心理的効果の検証をイラスト問題から導く 課題への取り組み姿勢・傾聴		挨拶確認・検定試験対策（演習問題から理解） 指定範囲の業界研究② まとめる		
9回	バラ言語（声調・間）による情報の明瞭化 課題への取り組み姿勢・傾聴		復習声出し訓練と確認・検定試験対策（演習問題から理解） 指定範囲の業界研究③ まとめる		
10回	危機管理と初期対応の論理（基礎） ：クレーム発生のメカニズムと心理的鎮静化フロー 課題への取り組み姿勢・傾聴		検定試験対策（慶弔シリーズ）1 応用問題確認ミニテスト		
11回	サービス接客理論研究Ⅰ（専門知）：接客理論の体系化と一般的商慣習の解析 課題への取り組み姿勢・傾聴		検定試験対策（慶弔シリーズ）2 応用問題		
12回	サービス接客理論研究Ⅱ（記述知）：記述問題における論理的立証技法の修得 課題への取り組み姿勢・傾聴		検定試験対策（慶弔シリーズ）3 応用問題と確認ミニテスト		
13回	状況判断と意思決定の最適化：マルチタスクの優先順位決定論 課題への取り組み姿勢・傾聴		検定試験対策（慶弔シリーズ）4 応用問題と確認ミニテスト		
14回	前期単位試験 規定基準の成果		単位試験の実施 学習定着		
15回	前期総復習 検定試験3級の確認		心技体（ことば・お辞儀） 顧客心理ワークゲーム		
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		堂上みちこ	マナー講師及びコンサルタントとして多数の企業への社員教育 他		
科目名	サービス接客基礎	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	1	後期
授業概要及び到達目標	サービス業の基礎知識の習得、慶弔マナーの習得、傾聴と集中力の体得				
成績評価	課題提出・単位試験				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	接客用語とクッションことば 自己管理（身だしなみ・時間の心得）	お客さま対応目標 課題ワークシートで確認			
2回	接客用語とクッションことば（応用） 課題に向き合う姿勢	ペアワークで言語化 ワークにチャレンジ			
3回	慶弔マナー（弔事の成り立ち） 傾聴と集中力の体得	弔事を理解し活用する 不祝儀袋の活用と過去問			
4回	弔事マナーの具体的活用 課題シートのまとめ方	就職した際のケーススタディ 課題プリント作成			
5回	慶事マナー全般 課題シートのまとめ方	祝儀袋の理解 祝儀袋の活用と過去問			
6回	知識（菓子の種類）慣用句について	和菓子と洋菓子の理解 他 課題シートにまとめる			
7回	業界研究（飲食系）発言力	過去問題からの展開 課題プリント作成			
8回	業界研究（宿泊系）課題に向き合う姿勢	過去問題からの展開 課題プリント作成			
9回	業界研究（フラワー・雑貨系）発言力	過去問題からの展開 ロールプレイング			
10回	業界研究（スポーツクラブ・官公庁 他） 聴いて応用する力	情報の整理が効率よくできる） 課題プリント作成			
11回	過去問題と解説 1 積極的な参加態度	業界理解からの展開 名刺交換方法体得			
12回	過去問題と解説 2 積極的な参加態度	業界理解からの展開 課題プリント作成			
13回	過去問題と解説 3 知識の定着	総合的課題 課題プリント作成			
14回	試験（確認テスト）集中力と前準備	前期で学習した内容の確認問題 試験の理解を高める			
15回	試験の振り返り （定着度合いを自己マネジメントする）	試験の理解を高める 振り返りシート作成			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		木下真希	講師歴7年		
科目名	ビジネスデザイン演習	授業方法	単位	学年	学期
		演習	2	1	前期
授業概要及び到達目標	ビジネスの基礎思考 × 企画力 × プレゼン力の土台づくり				
成績評価	プレゼン、課題				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	授業の目的理解・自己表現のハードルを下げる 1分自己紹介ピッチ／ビジネスデザインとは	自己紹介スライド1枚を作成			
2回	ユーザー視点で課題を見つける 身近な不便の洗い出し／5Whys	身近な課題を3つ抽出し、1つを深掘り			
3回	ターゲット像を具体化 年齢・行動・価値観・悩みの整理	1人分のペルソナシート作成			
4回	価値の言語化 ペルソナの課題→価値提案キャンバス	ペルソナの課題→価値提案キャンバス			
5回	発想の幅を広げる 個人→ペア→グループでアイデア出し	10個のアイデア提出			
6回	実現性・独自性の判断 評価軸（コスト・実現性・価値）	アイデアを3つに絞る			
7回	企画の核をつくる コンセプトシート（目的・ターゲット・提供価値）	企画コンセプト1枚にまとめる			
8回	市場理解 類似サービス調査／差別化ポイント	競合比較表を作成			
9回	ビジネスの仕組みを理解 ビジネスモデルキャンバス	自分の企画のビジネスモデル案を作成			
10回	形にして検証 紙モック・画面スケッチ	プロトタイプ初版を提出			
11回	フィードバックを反映 ユーザーテスト／改善点整理	改善版プロトタイプ提出			
12回	伝わる構成を学ぶ 問題→解決→価値→実現性の流れ	プレゼン構成案作成			
13回	視覚的に伝える レイアウト／色／フォント	スライド3枚作成			
14回	アウトプットの実践 企画発表＋質疑応答	フィードバックを受け改善点をまとめる			
15回	アウトプットの実践 企画発表＋質疑応答 振り返り	フィードバックを受け改善点をまとめる、前期の学びレポート提出			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		木下真希	講師歴7年		
科目名	ビジネスデザイン演習	授業方法	単位	学年	学期
		演習	2	1	後期
授業概要及び到達目標	チームで企画を形にし、成果物を完成させる				
成績評価	プレゼン、課題				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	後期の流れ理解 チーム分け／役割決め	チーム目標設定			
2回	チームで方向性を決める 課題抽出→テーマ選定	テーマ企画書（1枚）			
3回	根拠のある企画へ 調査項目づくり	調査計画書			
4回	データから示唆を得る アンケート集計／インタビュー	調査レポート			
5回	調査結果を反映 価値提案の再定義	コンセプト再構築			
6回	実現可能な企画へ ユーザーフロー／機能整理	サービス設計図			
7回	形にする Figma／紙模型／POPなど	初版プロトタイプ提出			
8回	検証→改善 ザーテスト	改善版プロトタイプ			
9回	企画の広げ方を学ぶ ターゲット別訴求／SNS投稿案	マーケティング計画書			
10回	数字で企画を語る 原価・価格設定・収益予測	簡易収支表			
11回	実務的な管理スキル タスク分解／スケジュール管理	ガントチャート提出			
12回	完成度を高める スライド構成／話し方	プレゼン台本			
13回	本番に向けて調整 通し練習／改善	改善点リスト			
14回	成果の発表 10分プレゼン＋質疑応答	最終成果物提出			
15回	成果の発表 10分プレゼン＋質疑応答	最終成果物提出			
教材・資材等　その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		木下真希	講師歴7年		
科目名	ビジネスデザイン演習	授業方法	単位	学年	学期
		演習	2	2	前期
授業概要及び到達目標	ビジネスの基礎思考 × 企画力 × プレゼン力の土台づくり				
成績評価	プレゼン、課題				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)		
1回	授業の目的理解・自己表現のハードルを下げる 1分自己紹介ピッチ／ビジネスデザインとは		自己紹介スライド1枚を作成		
2回	ユーザー視点で課題を見つける 身近な不便の洗い出し／5Whys		身近な課題を3つ抽出し、1つを深掘り		
3回	ターゲット像を具体化 年齢・行動・価値観・悩みの整理		1人分のペルソナシート作成		
4回	価値の言語化 ペルソナの課題→価値提案キャンバス		ペルソナの課題→価値提案キャンバス		
5回	発想の幅を広げる 個人→ペア→グループでアイデア出し		10個のアイデア提出		
6回	実現性・独自性の判断 評価軸（コスト・実現性・価値）		アイデアを3つに絞る		
7回	企画の核をつくる コンセプトシート（目的・ターゲット・提供価値）		企画コンセプト1枚にまとめる		
8回	市場理解 類似サービス調査／差別化ポイント		競合比較表を作成		
9回	ビジネスの仕組みを理解 ビジネスモデルキャンバス		自分の企画のビジネスモデル案を作成		
10回	形にして検証 紙モック・画面スケッチ		プロトタイプ初版を提出		
11回	フィードバックを反映 ユーザーテスト／改善点整理		改善版プロトタイプ提出		
12回	伝わる構成を学ぶ 問題→解決→価値→実現性の流れ		プレゼン構成案作成		
13回	視覚的に伝える レイアウト／色／フォント		スライド3枚作成		
14回	アウトプットの実践 企画発表＋質疑応答		フィードバックを受け改善点をまとめる		
15回	アウトプットの実践 企画発表＋質疑応答 振り返り		フィードバックを受け改善点をまとめる、前期の学びレポート提出		
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	経営学科	担当氏名	実務経験		
		木下真希	講師歴7年		
科目名	ビジネスデザイン演習	授業方法	単位	学年	学期
		演習	2	2	後期
授業概要及び到達目標	チームで企画を形にし、成果物を完成させる				
成績評価	プレゼン、課題				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	後期の流れ理解 チーム分け／役割決め	チーム目標設定			
2回	チームで方向性を決める 課題抽出→テーマ選定	テーマ企画書（1枚）			
3回	根拠のある企画へ 調査項目づくり	調査計画書			
4回	データから示唆を得る アンケート集計／インタビュー	調査レポート			
5回	調査結果を反映 価値提案の再定義	コンセプト再構築			
6回	実現可能な企画へ ユーザーフロー／機能整理	サービス設計図			
7回	形にする Figma／紙模型／POPなど	初版プロトタイプ提出			
8回	検証→改善 ザーテスト	改善版プロトタイプ			
9回	企画の広げ方を学ぶ ターゲット別訴求／SNS投稿案	マーケティング計画書			
10回	数字で企画を語る 原価・価格設定・収益予測	簡易収支表			
11回	実務的な管理スキル タスク分解／スケジュール管理	ガントチャート提出			
12回	完成度を高める スライド構成／話し方	プレゼン台本			
13回	本番に向けて調整 通し練習／改善	改善点リスト			
14回	成果の発表 10分プレゼン＋質疑応答	最終成果物提出			
15回	成果の発表 10分プレゼン＋質疑応答	最終成果物提出			
教材・資材等　その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	フラワービジネス学科	担当氏名	実務経験		
		古賀恵美子	生花店勤務歴あり		
科目名	フラワーアレンジメント基礎	授業方法	単位	学年	学期
		実習	2	1	前期
授業概要及び到達目標	デザインの基礎を習得する 用途に合わせた花材を選ぶことができる				
成績評価	総合評価 制作物				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	フラワーデザインの基礎	道具やデザインについて			
2回	フラワーデザインの基礎	道具やデザインについて			
3回	リボンワーク	リボンの種類やループを作る			
4回	リボンワーク	リボンの種類やループを作る			
5回	ワイヤリング	ワイヤリングの用途について			
6回	ワイヤリング	用途に合わせたワイヤーのかけ方			
7回	ブートニア	ワイヤリング・テーピング			
8回	ブートニア	組み立て			
9回	花冠	連続ワイヤリング			
10回	花束	スパイラル			
11回	季節の花	紐かけ			
12回	季節の花	花の組み合わせ			
13回	アレンジメント	幾何学的デザイン			
14回	アレンジメント	幾何学的デザイン			
15回	アレンジメント	幾何学的デザイン			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		専門学校 福岡ビジネス・アカデミー	担当氏名	実務経験		
			古賀恵美子	生花店勤務歴あり		
科目名		フラワーアレンジメント基礎	授業方法	単位	学年	学期
			実習	2	1	後期
授業概要及び到達目標		NFD資格習得に必要なスキルを身につける				
成績評価		総合評価 制作物				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	NFD 3 級		丸い花束			
2回	NFD 3 級		丸い花束			
3回	NFD 3 級		平行ー装飾的			
4回	NFD 3 級		モダンー丸いブーケ			
5回	NFD 3 級		モダンー丸いブーケ			
6回	NFD 3 級		ホリゾンタル			
7回	NFD 3 級		ファン			
8回	中間実技試験		実技試験3級レベル			
9回	NFD 2 級		"2 級試験概要 平行ー植生的"			
10回	NFD 2 級		構造的			
11回	NFD 2 級		交差			
12回	NFD 2 級		モダンー装飾的花束			
13回	NFD 2 級		モダンー装飾的花束			
14回	NFD 2 級		非対称のブーケ			
15回	テスト		非対称のブーケ			
教材・資材等 その他備考						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	フラワービジネス学科	担当氏名	実務経験		
		山本重春	デザイン講師歴有		
科目名	フラワーデッサン基礎	授業方法	単位	学年	学期
		実習	1	1	前期
授業概要及び到達目標	花のスケッチを描く為の基礎素描レッスン鉛筆の種類、紙の種類を把握 花のスケッチを描く為の基礎素描レッスン鉛筆の種類、紙の種類を把握				
成績評価	総合評価 制作物				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	鉛筆の削りかた			
2回	鉛筆の使い方、平面の処理 紙の種類大きさ	正六面体模写			
3回	光と陰、手書きPOP 2点透視図法	正六面体模写			
4回	曲線の引き方(日)横方向	円柱形			
5回	曲線の引き方(月)球体 円面における透視図法 楕円 複雑な形	球体			
6回	2点透視図法 応用	円錐形、角錐複合体			
7回	透視図法1点透視	部屋の見取り図 上面／側面			
8回	透視図法1点透視 試験	これまでの作品の仕上げ			
9回	花の主な形状の把握、描写（鉛筆） ガーベラ／薔薇／百合	球形、平面形、すり鉢形など			
10回	花の主な形状の把握、描写（鉛筆）	上記仕上げ			
11回	色鉛筆による描写 自由	線描画技法 濃淡を線で表現			
12回	色鉛筆による描写 仕上げ	上記仕上げ			
13回	パステルによる描写	パステルの使い方 ぼかし、こすり表現			
14回	パステルによる描写 仕上げ	上記仕上げ			
15回	水彩による描写	淡彩画法／ぼかし			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	専門学校 福岡ビジネス・アカデミー	担当氏名	実務経験		
		山本重春	デザイン講師歴有		
科目名	フラワーデッサン基礎	授業方法	単位	学年	学期
		実習	1	1	後期
授業概要及び到達目標	見なくてもフラワーアレンジのスケッチが描ける				
成績評価	総合評価 制作物				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	想定デッサン	頭の中で立体を思い浮かべ描く			
2回	バラの描き方／鉛筆	花びらの特徴と構成を覚える、 正面、横、斜めから描く			
3回	ガーベラ、向日葵の描き方／鉛筆	楕円形を基本に、枝との関係を覚えて描く			
4回	ゆりの描き方／鉛筆	ユリ科3の倍数の花びらで開花2パターンを 斜め、正面から描く			
5回	3種類の花のスケッチ	時間をかけず、 短時間で構成スケッチを描く			
6回	フラワーアレンジデッサン1	花器を透視図で描き下書き／ 色鉛筆、パステル			
7回	フラワーアレンジデッサン2	アレンジスケッチ／色鉛筆、 パステルで彩色			
8回	課題総評	課題評価			
9回	ラウンドブーケ①鉛筆	ガーベラが球体にさしておある 図学として描く			
10回	ラウンドブーケ②色鉛筆/パステル	色鉛筆で描画/背景パステル処理			
11回	ラウンドブーケ完成③	上記仕上げ/フィルムを貼り完成			
12回	キャスケードブーケ①	色鉛筆/パステル ガーベラが球体に 挿してある図学として描く			
13回	キャスケードブーケ②	色鉛筆/パステル 色鉛筆で描画/ 背景パステル処理			
14回	キャスケードブーケ③	色鉛筆/パステル 色鉛筆で描画/背景パステル処理			
15回	ブートニアアイデアスケッチ	鉛筆でスケッチを描く			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		フラワービジネス学科	担当氏名	実務経験		
			古賀恵美子	生花業勤務歴有		
科目名		冠婚葬祭理論	授業方法	単位	学年	学期
			実習	2	2	前期
授業概要及び到達目標		冠婚葬祭に必要な基礎知識,マナーを覚える				
成績評価		総合評価 テスト				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	冠婚葬祭の基礎知識		冠婚葬祭の定義と種類			
2回	葬儀の基礎知識		葬儀の流れと手続き 葬儀に必要な準備と費用			
3回	葬儀の進行と参列者のマナー		葬儀の進行における役割分担 参列者のマナーと服装			
4回	お通夜の進行と参列者のマナー		お通夜の進行における役割分担 参列者のマナーと服装			
5回	葬儀・お通夜における花のマナー		花の種類と意味 花の選び方と贈り方			
6回	法要の基礎知識		法要の流れと手続き 法要に必要な準備と費用			
7回	法要の進行と参列者のマナー		法要の進行における役割分担 参列者のマナーと服装			
8回	結婚式の基礎知識		結婚式の流れと手続き 結婚式に必要な準備と費用			
9回	結婚式の進行と参列者のマナー		結婚式の進行における役割分担 参列者のマナーと服装			
10回	披露宴の進行と参列者のマナー		披露宴の進行における役割分担 参列者のマナーと服装			
11回	挙式・披露宴における演出のアイデア		挙式・披露宴における演出の種類 演出のアイデアと実践			
12回	披露宴における音楽の選び方		BGMの種類と選び方 入場曲・退場曲の選び方			
13回	結婚式・披露宴における食事のマナー		食事のマナーと基本的なテーブルマナー 食事の配膳や会話のマナー			
14回	ウェディングドレスの選び方		ウェディングドレスの種類と選び方 ウェディングドレスの試着のポイント			
15回	衣装・衣装レンタルについて		衣装の選び方とレンタルの方法 衣装レンタル店の選び方と注意点			
教材・資材等 その他備考						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	フラワービジネス学科	担当氏名	実務経験		
		古賀恵美子	生花業勤務歴有		
科目名	冠婚葬祭理論	授業方法	単位	学年	学期
		実習	2	2	後期
授業概要及び到達目標	冠婚葬祭に必要な基礎知識,マナーを覚える				
成績評価	総合評価 テスト				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1	招待状の作り方とマナー	招待状の作成方法とデザインのポイント 招待状の送付時期とマナー			
2	引出物の選び方とマナー	引出物の種類と選び方 引出物のラッピング方法と渡し方のマナー			
3	結婚式二次会の選び方とマナー	結婚式二次会の種類と選び方 結婚式二次会における参列者のマナー			
4	結婚式での写真撮影のマナー	写真撮影の流れとタイミング 写真撮影における参列者のマナー			
5	結婚式でのムービー制作のアイデア	ウェディングムービー制作のアイデアとポイント ウェディングムービーの編集方法と制作時間			
6	出産・お宮参りの基礎知識	出産の流れと手続き お宮参りの流れとマナー			
7	百日祝い・七五三の基礎知識	百日祝いの流れとマナー 七五三の流れとマナー			
8	お祝いの品の選び方とマナー	お祝いの品の種類と選び方 お祝いの品のラッピング方法と渡し方のマナー			
9	お年玉・お中元・お歳暮の基礎知識	お年玉の金額や渡し方のマナー お中元・お歳暮の種類と渡し方のマナー			
10	ビジネスマナーと冠婚葬祭の関係	ビジネスマナーで重要な点と冠婚葬祭でのマナーの共通点 ビジネスマナーと冠婚葬祭でのマナーの違い			
11	葬儀の基礎知識	葬儀の流れと基本的なマナー 葬儀に関する注意点とマナー			
12	葬儀での服装とマナー	葬儀での服装の選び方とマナー 葬儀での立ち居振る舞いのマナー			
13	香典の渡し方とマナー	香典の金額と渡し方のマナー 香典袋のデザインとマナー			
14	お悔やみの言葉とマナー	お悔やみの言葉の選び方とマナー お悔やみ状の書き方とマナー			
15	お墓参りの基礎知識	お墓参りのマナーと服装の選び方 お墓参りでの手向けやお参りの仕方のマナー			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ペットビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		清水 里菜	愛玩動物看護師		
科目名	動物看護学基礎	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	1	前期
授業概要及び到達目標	犬の身体について理解する。				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業概要、学習範囲			
2回	全身チェック	犬の異変に気づき理解する			
3回	体調の異常チェック	犬の異変に気づき理解する			
4回	実習	体温、脈拍数、呼吸数、心臓マッサージ			
5回	人と動物の共通感染症	人獣共通感染症について理解する			
6回	人と動物の共通感染症	人獣共通感染症について理解する			
7回	中間試験	筆記テスト			
8回	皮膚の病気	皮膚のつくりと働きについて理解する			
9回	皮膚の病気	アレルギー、病気の種類			
10回	耳の病気	耳のつくりと働きについて理解する			
11回	耳の病気	病気の種類			
12回	目の病気	目のつくりと働きについて理解する			
13回	目の病気	病気の種類			
14回	実習	ブリーダーの犬を見て気づいたこと/ レポート提出			
15回	期末試験	筆記テスト			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		ペットビジネス学科	担当氏名	実務経験		
			清水 里菜	愛玩動物看護師		
科目名		動物看護学基礎	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	1	後期
授業概要及び到達目標		犬の身体について理解する。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	鼻と口の病気		鼻と口の働きを理解する			
2回	おしりとお腹周りの病気		体の構造について理解する			
3回	おしりとお腹周りの病気		体の構造について理解する			
4回	足先、膝、腰まわりの病気		体の構造について理解する			
5回	足先、膝、腰まわりの病気		体の構造について理解する			
6回	人と動物の共通感染症		人獣共通感染症について理解する			
7回	中間試験		筆記テスト			
8回	人と動物の共通感染症		人獣共通感染症について理解する			
9回	人と動物の共通感染症		人獣共通感染症について理解する			
10回	ワクチンの基礎知識		ワクチンとは何か理解する			
11回	病気と症状の質疑応答について		病気を理解する			
12回	病気と症状の質疑応答について		病気を理解する			
13回	トリミングのトラブル解決		接客スキルを身につける			
14回	トリミングのトラブル解決		接客スキルを身につける			
15回	期末試験		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ペットビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		日高耀子	トリマーとしてショップ勤務歴あり 愛玩動物看護師		
科目名	トリミングスタンダードB	授業方法	単位	学年	学期
		実技	4	2	前期
授業概要及び 到達目標	各自仕上げる（犬種問わず） 仕上げの時間 5 時間以内				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業の説明/注意			
2回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
3回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
4回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
5回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
6回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
7回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
8回	中間試験				
9回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
10回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
11回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
12回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
13回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
14回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
15回	トリミング	一人でサマーカット・全身カット			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	ペットビジネス学科	担当氏名	実務経験		
		日高耀子	トリマーとしてショップ勤務歴あり 愛玩動物看護師		
科目名	猫学	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	2	前期
授業概要及び到達目標	猫を理解する				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業概要、学習範囲			
2回	猫について	歴史・進化			
3回	猫について	現代史			
4回	体の仕組み	聴覚・嗅覚			
5回	行動	行動			
6回	猫種	種類別特徴			
7回	猫種	種類別特徴			
8回	中間テスト	筆記テスト			
9回	猫種	種類別特徴			
10回	猫種	種類別特徴			
11回	猫種	表現コミュニケーション			
12回	猫の病気	病気 外科			
13回	猫の病気	病気 内科			
14回	猫の扱い方	ボディランゲージ			
15回	猫の扱い方	扱い方			
教材・資材等 その他備考					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		ペットビジネス学科	担当氏名	実務経験		
			日高耀子	トリマーとしてショップ勤務歴あり 愛玩動物看護師		
科目名		猫学	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	2	後期
授業概要及び到達目標		猫を理解する				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	猫との暮らし方		心構え（飼育法）			
2回	猫との暮らし方		飼育に必要な用品			
3回	猫の食事		食性、栄養素			
4回	猫の食事		聴覚・嗅覚			
5回	猫の健康管理		行動			
6回	猫の健康管理		種類別特徴			
7回	猫の健康管理+B15:H21		種類別特徴			
8回	繁殖・出産					
9回	猫種Ⅱ		種類別特徴			
10回	猫種Ⅱ		種類別特徴			
11回	ケースグルーミング		表現コミュニケーション			
12回	ケースグルーミング		病気 外科			
13回	ケースグルーミング		病気 内科			
14回	まとめ		ボディランゲージ			
15回	期末テスト		扱い方			
教材・資材等 その他備考						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
		植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名	動物形態機能学A	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	1	前期
授業概要及び到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器 レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	生体を構成する要素 細胞／組織／ホメオタシス			
2回	神経系の役割	神経の基本的構造①ニューロン ②有機神経と無髄神経			
3回	脳・脊髄・神経	情報伝達のメカニズム			
4回	脳・脊髄・神経	電氣的伝達／化学的伝達 神経伝達物質			
5回	耳・眼（聴覚）	感覚器の役割①感覚の順応 ②感覚の投影			
6回	耳・眼（視覚）	眼球の役割と構造②副眼器 ③視覚の仕組み			
7回	テスト	神経系の筆記テスト ①聴覚 ②視覚			
8回	試験解説	解説／理解状況の把握 次回以降の授業の検討			
9回	脳・脊髄・神経	神経の分類①中枢神経 ②末梢神経③脊髄②大脳			
10回	内分泌系／ホルモン	内分泌系の役割 視床下部 下垂体 成長ホルモン プロラクチン/パンクレチン			
11回	内分泌系／ホルモン	甲状腺のホルモン/カルシウムとリンの代謝 副腎のホルモン／膵臓のホルモン			
12回	血液・リンパ・免疫	血液・リンパ系の役割と構造 ①血液 ②リンパ系			
13回	血液・リンパ・免疫	生体防御の仕組み ①非特異的防御機構②特異的防御機構			
14回	咽喉頭	呼吸器系の役割と構造			
15回	テスト	最終筆記テスト			
教材・資材等 その他備考					
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
		植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名	動物形態機能学A	授業方法	単位	学年	学期
		講義	2	1	後期
授業概要及び到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器 レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業	授業概要／学習範囲			
2回	感覚器系	眼、耳の構造。味覚、嗅覚、痛覚の仕組み			
3回	内分泌系	内分泌機能と作用 ホルモンの働き			
4回	内分泌系	内分泌機能と作用 ホルモンの働き			
5回	消化器系	消化器の構造とはたらき			
6回	消化器系	消化器の構造とはたらき			
7回	中間テスト	筆記テスト			
8回	解答・解説	テスト解説			
9回	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造			
10回	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造			
11回	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造			
12回	循環器系	心臓			
13回	循環器系	リンパ			
14回	泌尿器系	泌尿器系の成り立ちと構造			
15回	テスト	筆記テスト			
教材・資材等 その他備考					
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名		動物形態機能学A	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	2	前期
授業概要及び到達目標		動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器 レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業		授業概要、学習範囲			
2回	泌尿器系		泌尿器の仕組み			
3回	泌尿器系		疾患・治療			
4回	生殖器		生殖器の仕組み・疾患・治療			
5回	消化器		消化器の仕組み			
6回	消化器		疾患・治療			
7回	テスト		筆記テスト			
8回	返却・解説		テスト解説			
9回	呼吸器系		呼吸器系の仕組み			
10回	呼吸器系		呼吸器系の仕組み			
11回	呼吸器系		疾患・治療			
12回	血液・リンパ系		仕組み			
13回	血液・リンパ系		疾患・治療			
14回	血管系		仕組み・疾患・治療			
15回	テスト		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名		動物形態機能学A	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	2	後期
授業概要及び到達目標		動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器 レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業		授業概要、学習範囲			
2回	生殖器		生殖器系（繁殖の仕組み）			
3回	生殖器		生殖器系（繁殖の仕組み）			
4回	生殖器		生殖器系（繁殖の仕組み）			
5回	生殖器		生殖器系（繁殖の仕組み）			
6回	生殖器		生殖器系（繁殖の仕組み）			
7回	テスト		筆記テスト			
8回	返却解説		テスト解説			
9回	皮膚		皮膚・被毛			
10回	骨		骨・筋肉			
11回	内分泌		内分泌系			
12回	内分泌		内分泌系			
13回	消化器		消化器系			
14回	循環器		循環器系			
15回	テスト		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名		動物感染症学	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	1	前期
授業概要及び到達目標		微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業		授業の説明／注意			
2回	微生物		微生物について			
3回	微生物		微生物について			
4回	感染症		感染が成立するための3要素			
5回	感染症予防		感染経路遮断法			
6回	感染症予防		感染防御 免疫			
7回	テスト		筆記テスト			
8回	試験解説		テスト解説			
9回	感染症の成立		感染症の定義。成立するための3要素			
10回	感染と発症 感染の経路		潜伏期、不顕性感染、日和見感染など			
11回	感染経路の遮断 宿主の感受性		経口感染、経皮感染、創傷感染、飛沫感染			
12回	微生物		微生物の定義			
13回	細菌		構造、分類、増殖、培養、治療			
14回	滅菌法と消毒		外部からの病原微生物の侵入・持ち込み防止			
15回	テスト		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 3巻						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名		動物感染症学	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	1	後期
授業概要及び到達目標		微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業		授業概要／学習範囲			
2回	滅菌法と消毒		小動物の滅菌法と消毒法			
3回	感染症		人獣共通感染症			
4回	感染症		人獣共通感染症			
5回	感染症		人獣共通感染症			
6回	感染症		人獣共通感染症			
7回	中間テスト		筆記テスト			
8回	感染症		人獣共通感染症			
9回	感染症		人獣共通感染症			
10回	感染症		人獣共通感染症			
11回	感染症		小動物の感染症			
12回	感染症		小動物の感染症			
13回	感染症		小動物の感染症			
14回	感染症		小動物の感染症			
15回	テスト		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 3巻						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			植村 なつみ	愛玩動物看護師歴あり		
科目名		動物感染症学	授業方法	単位	学年	学期
			講義	2	2	前期
授業概要及び到達目標		微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	導入授業		授業の説明／注意			
2回	寄生虫学		内部寄生虫			
3回	寄生虫学		内部寄生虫			
4回	寄生虫学		内部寄生虫			
5回	寄生虫学		内部寄生虫			
6回	寄生虫学		内部寄生虫			
7回	テスト		筆記テスト			
8回	試験解説		テスト解説			
9回	寄生虫学		外部寄生虫			
10回	寄生虫学		外部寄生虫			
11回	寄生虫学		外部寄生虫			
12回	寄生虫学		外部寄生虫			
13回	寄生虫学		外部寄生虫			
14回	寄生虫学		診断・予防法			
15回	テスト		筆記テスト			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 3巻						

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名	愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
		持田詩歩	トリマーとして ショップ勤務歴あり		
科目名	動物愛護・適正飼養実習	授業方法	単位	学年	学期
		実習	1	3	前期
授業概要及び 到達目標	動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、 愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を習得する				
成績評価	総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)	課題内容(授業内での設定課題)			
1回	動物の基本的な取扱い	動物種に応じた安全なハンドリングができる			
2回	動物の基本的な取扱い	動物種に応じた安全なハンドリングができる			
3回	動物の基本的な取扱い	動物を安全に散歩・運動させることができる			
4回	動物の基本的な取扱い	犬の散歩や運動、ふれあいのために、適切な道具（首輪、胴輪、リード、おもちゃなど）を選択することができる			
5回	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
6回	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
7回	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
8回	動物の基本的な取扱い	動物の飼養環境を適切に整備できる			
9回	飼い主とのコミュニケーション	犬や猫の品種に応じた特徴について説明できる			
10回	飼い主とのコミュニケーション	動物の適切な飼養方法（飼養環境、散歩方法、基本的なしつけなどを含む。）について指導できる			
11回	飼い主とのコミュニケーション	飼い主が法令に基づき遵守すべき対応について指導できる			
12回	飼い主とのコミュニケーション	動物の飼養が困難となっている飼い主への支援を説明できる			
13回	飼い主とのコミュニケーション	避難所等災害時の飼い主への支援を説明できる			
14回	動物愛護管理行政	動物愛護管理センターの活動を理解する （動物愛護管理センターの見学などを含む）			
15回	動物愛護管理行政	動物取扱業に指導すべき内容について理解する			
教材・資材等 その他備考					
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻					

学校名

専門学校福岡ビジネス・アカデミー

学科名		愛玩動物看護学科	担当氏名	実務経験		
			持田詩歩	トリマーとして ショップ勤務歴あり		
科目名		動物愛護・適正飼養実習	授業方法	単位	学年	学期
			実習	1	3	後期
授業概要及び 到達目標		動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、 愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を習得する				
成績評価		総合評価				
回	授業内容(評価ポイント)		課題内容(授業内での設定課題)			
1回	動物の基本的な取扱い		動物種に応じた安全なハンドリングができる			
2回	動物の基本的な取扱い		動物種に応じた安全なハンドリングができる			
3回	動物の基本的な取扱い		動物を安全に散歩・運動させることができる			
4回	動物の基本的な取扱い		犬の散歩や運動、ふれあいのために、適切な道具（首輪、胴輪、リード、おもちゃなど）を選択することができる			
5回	動物の基本的な取扱い		基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
6回	動物の基本的な取扱い		基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
7回	動物の基本的な取扱い		基本的なグルーミング（シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など）を実施できる			
8回	動物の基本的な取扱い		動物の飼養環境を適切に整備できる			
9回	飼い主とのコミュニケーション		犬や猫の品種に応じた特徴について説明できる			
10回	飼い主とのコミュニケーション		動物の適切な飼養方法（飼養環境、散歩方法、基本的なしつけなどを 含む。）について指導できる			
11回	飼い主とのコミュニケーション		飼い主が法令に基づき遵守すべき対応に ついて指導できる			
12回	飼い主とのコミュニケーション		動物の飼養が困難となっている飼い主への 支援を説明できる			
13回	飼い主とのコミュニケーション		避難所等災害時の飼い主への支援を説明できる			
14回	動物愛護管理行政		動物愛護管理センターの活動を理解する （動物愛護管理センターの見学などを含む）			
15回	動物愛護管理行政		動物取扱業に指導すべき内容について理解する			
教材・資材等 その他備考						
EDUWARD Press 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻						